

こんにちは。ふちせ栄子です



核密約を認め、破棄を。政府は
非核三原則」の法制化を。

(15日九州いつせい宣伝で訴える)

政治を前に進めるために、広げて下さい。「比例は共産党へ」と。



5人の参院比例予定候補

ふちせ栄子の「一生けんめい通信」

2010年3月号 日本共産党長崎県委員会

日本共産党長崎県委員会の見解を紹介します。

ぜひ、共産党演説会に

参議院議員、党農林・漁民局長
紙智子さんが初めて話します



長崎のみなさん、初めまして。
みなさんにお会いできることを楽しみにしています。



紙さんが描いたサイロの絵

- 1955年生まれ
- 党北海道委員会役員など歴任。
- 2001年参院比例で初当選。
- 趣味は絵画など

日本共産党演説会

5月23日(日) 午後2時

長崎市民会館 文化ホール

「核兵器のない世界」め ざす署名の先頭に

ふちせ氏の呼びかけで西海市長も署名

5月、ニューヨークで開かれるNPT再検討会議。ふちせ栄子氏も、長崎県の代表の一人として、渡米する予定です。そのため、あらゆる機会に、「核兵器のない世界」をめざす署名への協力を呼びかけています。



17日は、労働組合の要請行動に同行して西海市役所を訪問しました。そこで早速、田中市長にも協力をもとめたとろ、快く署名してもらいました(写真)。



ふちせ栄子参院予定候補は11日、仁比参議院議員(写真右)らと、政府交渉を行いました。

ふちせ氏は、「普天間基地の大村移設など、論外。危険な基地はただちに撤去を」と政府に迫りました。

また、長崎県では多くの漁民や県民が、「開門」を求めており、「政府は県民の思いをしっかりと受け止め、急いで開門を」と強く要請しました。

普天間基地撤去、諫早湾開 門調査もとめ、政府交渉